

「Stanford e-Kawasaki」開講式を行いました！！

川崎市は米国スタンフォード大学と連携し、多様性やアントレプレナーシップ（起業家精神）を学ぶプログラムである、「Stanford e-Kawasaki※」の開講式を8月29日（土）に開催し、市立川崎高等学校・市立橘高等学校の受講生計20名が出席しました。

本プログラムは今年度8年目を迎え、開講式においては、米国スタンフォード大学のゲイリー・ムカイ博士（スタンフォード大学SPICE所長・Stanford e-Japan運営責任者）が米国からオンラインで受講生を激励するとともに、同じく米国からオンラインで参加したインストラクターの玉川麻衣子講師からは、プログラムの内容や取組方について説明がありました。また、受講生は緊張しながらも、趣味や将来の夢などについて英語で自己紹介をしました。

今後は、令和9年3月までの約半年間、「多様性」や「アントレプレナーシップ」をテーマとしたオンラインの講義を受講し、グループディスカッションを行うほか、英語によるプレゼンテーション作成等の課題に取り組みます。

※ 「Stanford e-Kawasaki」とは

スタンフォード大学の国際異文化教育プログラム（SPICE）が提供する「Stanford e-Japan」では、インターネットを介して講義を受講するほか、少人数によるグループディスカッションなどを実施しています。これを本市の高校生向けに学びやすくアレンジしてもらい、「多様性」と「アントレプレナーシップ」の2つをテーマに学習するプログラムであり、令和元年度から実施しています。

● 「Stanford e-Kawasaki」開講式実施内容

- 1 日 時 8月29日（土）午前9時30分～午前11時10分
- 2 場 所 川崎市役所本庁舎3階301会議室
- 3 内 容 式典
 - ・ゲイリー博士挨拶 ・市長からのビデオメッセージ
 - ・オリエンテーション（プログラム説明、講師・生徒自己紹介等）
 - ・昨年度優秀者からのメッセージ
 - ・教育長からのメッセージ ・記念撮影
- 4 受講生 市立川崎高等学校・市立橘高等学校生徒各10名 合計20名
- 5 当日の様子



ゲイリー博士がオンラインで激励



受講生の自己紹介



昨年度優秀者から受講生へのメッセージ



記念撮影

（問合せ先）

川崎市こども未来局総務部企画課 平山

電話 044-200-2234（内線43104）